

# 藍住町 議会だより

第25号

平成13年5月25日

発行 藍住町議会

編集 議会だより編集委員会

徳島県板野郡藍住町奥野字矢上前52-1

電話 (088) 637-3127

FAX (088) 637-3156



中央保育所

定例会 p2

平成13年度予算 p3

議案審議・總体質問 p4

厚生常任委員会中間報告 p5

一般質問 p6

常任委員会審査結果 p14

議会のうごき p16

# 3月 定例会

3月定例会が3月9日から26日までの18日間の会期で開会された。

平成13年度一般会計予算及び条例改正など25議案を原案どおり可決した。

堀江町長は平成13年度の所信表明を行なつた。

所  
信  
表  
明

## 主な施政方針

### ◆環境問題

4月1日からゴミ袋の規制など、改善策を実施する。

西クリーンステーションの焼却施設において、ダイオキシンの規制値を厳守するための改造工事を着手する予定。

旧吉野川流域下水道事業も、いよいよ本格化をしてくる。県当局と、関係市町と連携を深め、1日も早く、事業着手が出来るよう、準備を進めていきたい。

勝瑞城館跡の整備方針については、国及び県の補助を受け、長尾鉄工所の用地取得を行うとともに、発掘調査を継続していく。

### ◆教育行政

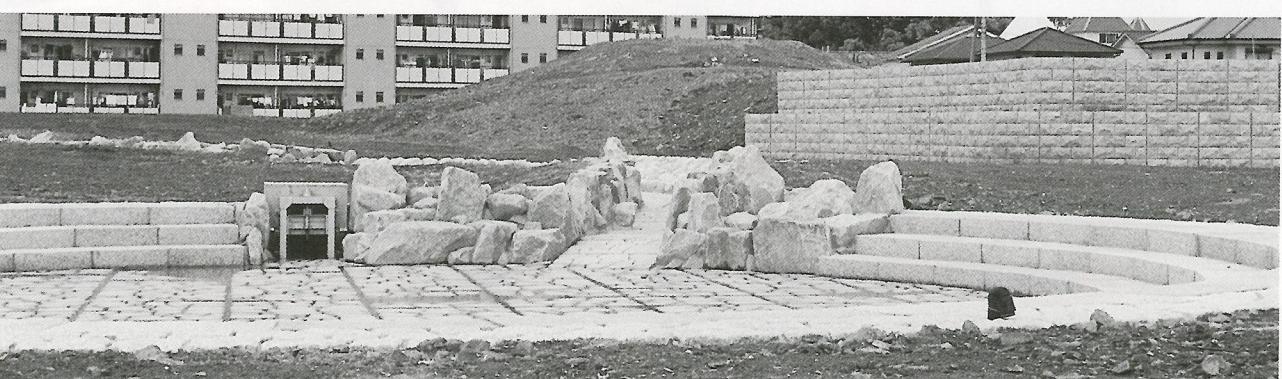
トイレの抜本改修、体育館の床の改修など、大型改修は、平成13年度において調査費を計上し、14年度から、年次計画に基づき整備を進めたい。

給食食器の改善については、補助事業に採択され次第取り組む。

介護保険については、介護保険制度の安定に向け、一層の努力をしていきたい。

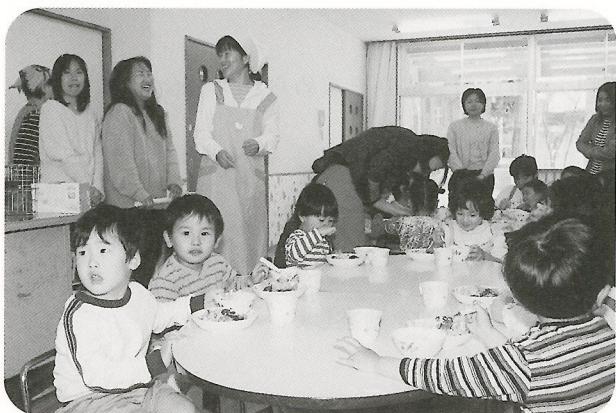
### ◆福祉行政

現在、建築中の中央保育所改築工事は、順調であれば、平成13年度中に、全ての工事が完成する予定。14年度からは、0歳児から3歳児までの保育と、一時保育、地域子育て支援センターを備えた、保育所となる予定である。



工事進行中の桜づみ公園

# 平成13年度一般会計予算



一部完成した中央保育所

# 85億8,000万円

## 特別会計予算に 下水道事業が加わる

### 主な予算

#### 衛生費

西クリーンステーションの「排ガス高  
度処理施設」の工事費等で約3億6,  
000万円。  
ごみ減量化に努めるため、電気式生ご  
み処理機の購入補助金200万円。  
藍住中学校若しくは、西小学校を想定  
し、業務用生ごみ処理機の導入費用、  
560万円。

桜づつみ公園の整備  
費に、約3億7,  
800万円。

#### 教育費

関係で、  
6億5,  
330万円。  
勝瑞城館整備事業費

#### 事業費



ゴミ袋の透明化が進む集積所

### ◆ 13年度予算(会計別)の状況 ◆

(単位:千円)

会計名	予算額	前年度比
一般会計	8,580,000	3.4%
特別会計	国民健康保険	13.2%
	老人保健	3.0%
	介護保険	11.6%
	藍寿苑	0.5%
	下水道事業	新規
	住宅新築資金等貸付事業	△10.4%
	水道 収益的収支	△0.9%
	水道 資本的収支	3.4%

### ◆ 3月補正予算(会計別)の状況 ◆

(単位:千円)

会計名	補正額	補正後の額
一般会計	420,000	9,450,000
特別会計	国民健康保険	1,769,000
	老人保健	1,968,000
	介護保険	924,000
	藍寿苑	327,558
	住宅新築資金等貸付事業	16,098
	水道 収益的収支	393,560
	水道 資本的収支	230,328

# 主な条例の改正

## ◆廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

4月1日から、家電リサイクル法が施行されることに伴い、町に引き取りを求められた場合に、収集運搬手数料を徴収する必要が生じたため、条例の一部を改正。

特定家庭用機器廃棄物 1個につき 1,890円

## ◆幼稚園の授業料に関する条例の一部改正

地方財政計画及び、地方交付税の算定基礎における、人件費の動向等を勘案して、1ヶ月 5,700円を、5,900円に改める。

なお、入園料については、廃止する。

## ◆「藍の館」設置及び管理に関する条例の一部改正

小グループの旅行が増加傾向にあるので、入館者の増大に努めたく条例の一部を改正。

「団体（10人以上）」から「団体（8人以上）」に変更

## ◆旧吉野川流域下水道事業を特別会計

下水道事業の円滑な運営と経理の適正化を図るため、下水道事業を特別会計とする。

## ◆藍住町防災行政無線の設置及び管理に関する条例の制定

危機管理意識の醸成と適切な管理運営に努めるため、条例制定を行う。

総  
体  
質  
問

町全体のコンピューター関係の保守点検委託料・借上料の総額はいくらか

同和対策推進費について見直すべきである。今後、町としてどういう方針をもつて取り組んでいくのか。

A 各課に設置の中央コンピューターと接続している端末については、リース料が3,412万円、保守点検委託料が1,05万円である。

A 同和対策補助金について、期限も切れる時期が来ているので、今後については、十分検討をしたい。

Q 教職員の定数改善計画が文部科学省から出されているが、本町での計画はどうのように考えているか。

A 平成13年度で完成の予定であり、総事業費14億円、その内用地費9億2,500万円である。土地鑑定評価については、1m<sup>2</sup>当たり5万7,500円、5万3,000円、4万5,500円の3段階に分かれてい

## 自治功労者・ 優良町村議会表彰

去る2月23日、徳島県町村議会議長会第52回定期総会において全国町村議会議長会会長表彰伝達及び徳島県町村議会議長会会長表彰がおこなわれた。

### 全国並びに徳島県町村議会議長会会長表彰

(優良議会)



藍住町議会

浜 宏

現在ある2ヶ所の体育館の利用状況を尋ねたところ、勤労者用体育センターについては、東中学校の部活動と一般の方のスポーツ教室として利用され、町民が火・水・金曜日に午前9時から午後7時まで利用している。また水曜日の午後7時からは、身障者スポーツ教室が開催され

いて理事者の考え方について質問したところ、現在、町民が利用できる体育館は2ヶ所あり、この施設について、障害者が快適に利用できるよう、計画的に施設改善を行い、バリアフリー化を進めていきたいということである。

身体障害者体育館の建設について理事者の考え方について質問したところ、現在、町民が利用できる体育館は2ヶ所あり、この施設について、障害者が快適に利用できるよう、計画的に施設改善を行い、バリアフリー化を進めていきたいということである。

障害者の体育館を建設するのであれば、幅広く利用できるようと考えて欲しいという意見に対し、現在、藍住町の障害者の方は視覚・肢体・内臓・音声・聴覚などの疾患障害で約860人おられる。これらの方が気軽に利用できる施設の充実にむけ、取り組んで行きたいということである。



### 徳島県町村議会 議長会会長表彰

(30年以上在職)



藍住町議会

さる1月17日、厚生常任委員会を開催し、12月議会において付託された障害者体育館の建設について審査を行つた。その主な内容については次のとおりである。

障害者の体育館を建設するのであれば、幅広く利用できるようと考えて欲しいという意見に対し、現在、藍住町の障害者の方は視覚・肢体・内臓・音声・聴覚などの疾患障害で約860人おられる。これらの方が気軽に利用できる施設の充実にむけ、取り組んで行きたいということである。

# 厚生常任委員会 中間報告

## 中間報告



西クリーンステーション

### 西クリーンステーション改修の請負契約の締結

請負契約額 5億6,269万円  
請負業者 サノ・テクノ(株)  
排ガス中のCO濃度を連続的に測定できる装置の設置等、新基準に対応できる施設の完成を目指す。平成14年11月末完成予定。

### 乳幼児医療費助成条例の一部改正

5歳児までの入院医療費を所得によって県と町が二分の一ずつ補助し、無料とする。4月1日から施行。

その他、税条例の改正など専決処分7件を含む9議案を原案のとおり可決した。

## 平成13年第1回臨時会

4月26日に第1回臨時会が開かれ、専決処分を含む9議案が提出された。



西クリーンステーション

# 町政ことが聞きたい

## 議員6人が一般質問



**空き地等の環境  
保全の進捗状況  
について**

**Q** 空き地等の環境  
保全の進捗状況に  
ついて、平成12年度の執  
行状況と、合わせて過去  
3年間の執行状況につい

**A** 平成12年度にお  
ける除草の執行状  
況については、町の方か  
ら除草の通知を出した件  
数が263件、町が受託  
して実施した件数は55  
件、本人に処理をいただ  
いた件数が78件で、約半

**Q** 身体に障害をも  
つ人に対して、い  
たわり大事にしてあげな  
ければならないが、もっ  
と大事なことは、自立し  
ようと強い意欲を持つ  
いる人に対して援助し、  
育成助長することであろ  
うと思う。そこで町自身  
が身体障害者を何人雇用  
しているか。障害者の雇  
用の促進等に関する法律  
第11条で雇用に関する国  
及び地方公共団体の義務  
として、障害者の法定雇  
用率が定められておるが  
この率に達しているか。

**A** 法に基づく雇用率  
は、民間は1.8%、国は2.1  
%、地方公共団体は町長  
部局で2.1%、教育委員会  
部局は2.0%となつてい  
る。本町の状況について  
は、町長部局3.9%、教育  
委員会部局3.2%であり、  
法定雇用率を達成してい

てどうのうか。ひる  
ていう。しかし、過去数  
年間の執行状況を見てみ  
ると、平成10年度が56%、  
平成11年度が53%と処理  
状況は低下している。

**Q** 空き地等の環境  
保全の進捗状況に  
ついて、過去3年間の執  
行状況について

ければならないが、もっ  
と大事なことは、自立し  
ようと強い意欲を持つ  
いる人に対して援助し、  
育成助長することであろ  
うと思う。そこで町自身  
が身体障害者を何人雇用  
しているか。障害者の雇  
用の促進等に関する法律  
第11条で雇用に関する国  
及び地方公共団体の義務  
として、障害者の法定雇  
用率が定められておるが  
この率に達しているか。

**A** 障害者雇用促進  
法に基づく雇用率  
は、民間は1.8%、国は2.1  
%、地方公共団体は町長  
部局で2.1%、教育委員会  
部局は2.0%となつてい  
る。本町の状況について  
は、町長部局3.9%、教育  
委員会部局3.2%であり、  
法定雇用率を達成してい

## 藍寿苑の実態について

Q 介護保険制度が始まってほぼ1年

が経過し、町長におかれても、所信表明や提案理由の説明の中で、福祉を町の重要な施策の一つに取り上げ「幸せな町づくり」には必要不可欠であると



藍寿苑外レクリエーション

述べている。そこで、本町の福祉行政、特に高齢者福祉の鍵を握ると思われる藍寿苑の運営方針についてどのようか。また、藍寿苑は、全国的にも珍

しい町営の特別養護老人ホームであり、民間の老人ホームとは違って予算的には人件費等の比重が大きくなることは、私もので承知しているが、昨年4月以降のデイサービスや在宅介護の状況についてどうなっているか。

### 利用実績は低迷

A 昨年4月から本年2月末までの利

用実績は、延べ人数2,491名で、1日平均11名である。利用実績が低迷しているのは、医療技術者が嘱託医だけで常駐の医師がないということである。リハビリテーション的なサービスが無いといふところにあると思う。今後、利用者を確保するため町内居宅介護支援事業所等に積極的にPRして周知していく。

Q

平成7年1月17日早朝、一瞬のう

## 防災関係について

ちに神戸の街が破壊された阪神・淡路大震災の恐怖は6年を経過した今日も人々の記憶からぬぐい去ることは出来ない。そして平成12年10月には、鳥取西部地震また徳島県でも小規模地震が多発しており、世界有数の地震多発国日本、そこで生活する私たちは、地震をさけることが出来ない環境にあり、地震はときには甚大な被害をもたらし、私達の生活に大きな影響を与える。そこで、第1点は有事の際における危機管理体制について、第2点目は災害時のライフラインの復旧対策について、文字どおり命綱である電気・水道・ガス・交通・通信などの生活を支える生命線であるライフラインの復旧対策の整備計画について、第3点目は耐震性貯水槽の設置について、藍住町総合計画あいづみ21プランの主要施策として耐震構造の貯水槽を避難場所になりうる公共用地を中心毎年2基程度を設置し町内30箇所程度を配備し

が、平成7年度に7基設置し、その後設置されないが、今後の増設計画についてどのようか。

A 危機管理体制について、災害の状況に応じて待機、第1次、第2次、第3次と4段階の配備体制を定め、職員の緊急集合体制をとれるようしている。

災害時のライフラインの復旧対策については、藍住町地域防災計画に基づきライフライン各関係機関は相互に連携をはかり、それぞれの施設の機能の維持及び回復の活動を行う必要がある。できるだけの努力と関係機関への協力に努めたい。

耐水性貯水槽の今後の増設については、あいづみ21プランでは30基の耐震性貯水槽を設置するとなっているが、現時点では7基である。財政の許す範囲で優先的に取り組んでいきたい。

### 職員の緊急集合体制を配備

Q 下水道事業は公共下水道、合併浄化槽、集落排水の3つの方式があり一般の公共事業とは違い住民の懐から直接のお金が必要としますのでどの事業方式を採用するにしても、住民一人ひとりの直接の賛同と協力が必要です。今議会で2市4町による流域下水道方式が提案されているが、合併浄化槽方式も含め町財政や町民にはどのように方がいいのか再検討すべきである。十分な資料提供がないので私の試算ですが、計画の流域下水道事業は600億円必

円必要といわれていますから、補助金が半分ついでも130億円必要です。合併浄化槽事業は、すでに推進されているので9,000戸で7人槽で100万円と計算すれば90億円となり半分補助金がつくるで実質45億円となり、合併浄化槽を全額町が出しても116億円町財政が助かります。香川県寒川町では合併浄化槽を町が無料交付し維持管理費として2,800円徴収しています。藍住町の計画では維持管理費は水道料金と同額です。水質で

森たけし議員



は両方とも放流水基準20PPM以下でクリアしている。各家庭から枝線に繋ぐ個人負担は県の説明では10万円から120万円必要と言っています。町財政、町民負担からも事業の見直しをすべきである。

**A** 合併浄化槽や污水处理方式での処理については、設置スペースの確保が困難であつたり、維持管理が非常に困難となるため、適さないと考えられる。また、農業集落排水事業の条件についても、処理対象人口が原則として概ね1,000人程度に相当する規模以下が単位となつているため、こちらも適さないと考えられる。コミュニティプラントについても、処理場用地の確保については、場所の選定等、非

流域下水道が最も効果的

えられる。また、汚水对策として公共下水道の必要性は早くから認識されており、旧吉野川流域下水道事業について、昭和57年から2市4町による研究会において検討を重ねた結果、旧吉野川、今切川の水質保全と生活環境の改善を図るために、流域下水道方式による整備が最も効果的であるとの結論により、事業を維持していくものである。

Q

## 平成13年度一般 会計予算は約86億

A 財政計画をたてるに当たっては、財政が破綻をきたすような計画であつてはならないのは当然である。従つて、総合計画の中の実施計画については見直し又は縮小する事業があつてもやむを得ないと判断し、これらについてご理解を賜り、計画を立てたいと考えている。

## 町財政について

## 公共事業について

**A** 入札制度について  
では、土木工事等  
指名審査委員会により指  
名業者を決定している。  
その中で、徳島県の基準  
を基に町独自のランク付  
けを行い、指名業者につい  
て町長へ進達している。  
予定価格の設定について  
は、設計金額を作成する  
にあたり、コストの縮減の  
ために本町の実状にあつ  
た経費を定めて設計した  
後に工事の難易度を考慮

**A** 財政計画をたてるに当たっては、財政が破綻をきたすような計画であつてはならないのは当然である。従つて、総合計画の中の実施計画については見直し又は縮小する事業があつてもやむを得ないと判断し、これらについてご理解を賜り、計画を立てたいと考へてゐる。

**A** 入札制度については、土木工事等指名審査委員会により指名業者を決定している。その中で、徳島県の基準を基に町独自のランク付けを行い、指名業者について町長へ進達している。予定価格の設定については、設計金額を作成するにあたり、コストの縮減のために本町の実状にあつた経費を定めて設計した。

国・県の動向を見ながら検討する  
**A** 破綻しない財政計画をたてる

## 一般質問

**Q 県営地盤沈下対策事業による、埋設した管渠の上部は歩道として利用出来るようになります。町道の官民境界を明確にし、私有地の侵食部分を是正して土地買取等は不動産鑑定評価も取り入れ用地買取は公平、公正に行うべき。**

**統一単価によりご協力をいただいている**

**A 管渠上部の舗装について**

**吉野川第10堰について**

介護保険制度の低所得者への減免についても質問しました。

## 道路行政について

し、設計金額からさらに数%減額したものと予定価格としている。最低制限価格についても規則に定められているとおり事前に公表しており、ダンピングの防止をはかり、発注段階でもコストの縮減がされた工事の良好な品質の確保と、競争の障害の排除に寄与しているものと考えている。本町としては、国や県の動向を十分に見極めながら、今後もいろいろな施策を検討しながら、引き続き公正な入札が執行できるよう努力してまいりたい。



桜づみ公園

備内容については、ガードレール、フェンスの撤去、車輛が乗り入れできないような対策と上部舗装を予定している。ただ、整備後、歩道として町民の方が通行することができ、分岐点での大きな構造物等があることも承知の上で利用して欲しい。

私有地を道路として使用する場合は、関係者の官民境外を行い、土地所有者のご理解を得て、用地買収のご協力をいただいています。町道用地の買収については、統一単価によりご協力をいただいている。町道用地の買収においては、改良工事を進めているところであります。

**A 第十堰問題は、可動堰計画の是非**

に始まる対立から解決の糸口さえ見いだせないのが現状であり、このようない膠着した状況を打破するためには、一日も早く様々な立場を乗り越え、お互いに合意できるところからスタートし、総合的な話し合いを始めることが何よりも大事ではないかと考え、ご理解をいただきたいと思う。

**総合的な話し合いが大切**

挙においては可動堰反対は74・5%を占めている。町長は可動堰推進を撤回してはどうか。



**喜田 敏夫 議員**

## 「ゴミ問題」をどうするのですか

**Q** 山積みする中で、今後、地方自治体の財政を大きく圧迫するであろう「ゴミ問題」は、藍住町にとって緊急の課題である。

組合に移行するまでは町の責任で処理をする。このような「どつちつかず」の政策をいつまで続けるのか。

## 教育の問題について

**Q**

町長の施政方針演説の中で、平成13年度に調査費を計上して、その計画に基づき、14年度から整備を進めるところですが、これまで多くの議員が幾度となく指摘し、改善を訴

する一般廃棄物については、組合の新設へ移行するまでの間は、藍住町において処理しなければならない。平成14年12月1日から適用されるダイオキシン類特別対策特別措置法等による法基準への適応対策のために法規制よりも厳しい基準を設けた内容の今回の工事となっている。

**A** 藍住町内で発生する学校施設の改善については、施設そのものが老朽化しており、部分的な傷みだけではなく、施設の活用上で特にトイレ等については、抜本的に見直す必要があることから、町教委としては、老朽化の改善的基本的な計画について

えてきたはずであります。これを無視するような調査費の計上は議会を軽視しているのではない。また、いじめ、不登校、学級崩壊など教育現場では、大変な事態になっていると聞き、中央教育審議会では地域住民による学校経営の参画を促す学校評議委員制度の導入を打ち出しているが、藍住町での取り組みはどうか。

**A** 学校施設の改善については、施設そのものが老朽化しており、部分的な傷みだけではなく、施設の活用上で特にトイレ等については、抜本的に見直す必要があることから、町教委としては、老朽化の改

て専門のコンサルタントにお願いし、対策を見直していくないと考えている。平成13年度の調査結果により、14年度から計画的にこれらの改革を進めたい。学校評議委員制度の導入を打ち出しているが、藍住町での取り組みはどうか。

**Q** 介護保険制度が様々な経年曲線を経て導入され、1年になりますが、町内のお年寄りに納得される制度になつていますか。

## 介護保険の現状

勝瑞城館跡から発掘された陶磁器等



## 勝瑞城館跡の整備について

**Q**

国の史跡指定が正式に決定したが、これだけの規模の整備を町独自でやれるのか。また、東邦レーヨン

**A** 制度に乗ったサービスを利用された方は、介護保険制度導入前と導入後で比較しても増えており、希望されたサービスは十分に利用されていると思う。

**Q** サービスは十分に利用されている

ための制度として提案されたものであり、本町でも内容等について現在検討中である。

**Q** 東中富敷地の京屋家電東側町道から、県道松茂吉野線に出る道路については、保育所への車の通行量が多くあります。転落の危険があり、地元の要望もあり、調査をして予算化を望む。

**A** 排水路の改良については、要望がある場所の調査を行っており、危険な場所の整備を優先

### 町道の整備について



木内 真三郎 議員

**Q** 東中富敷地の京屋家電東側町道から、県道松茂吉野線に出る道路については、保育所への車の通行量が多くあります。転落の危険があり、地元の要望もあり、調査をして予算化を望む。

### 危険な場所の整備を優先

### 耕作放棄地の除草について

**A** 粘り強い努力を続ける

**Q** 東中富、直道付近の農地について除草要請を申し入れているが、協力していただけない。9月頃には花粉が飛んで雨といは詰まる、洗濯物は汚れる等、付近の住民は迷惑している。

**A** 当該地の所有者の一人に対して、除草の申請をしたが、未だ応じていただけない。引き続き粘り強く努力をしたい。現在、遊休農地等の雑草処理については、藍住町空き地等環境保持に関する条例に基づき、所有者に対し除草の要請をし、所有者が町外等遠隔地に居住している場合、または高齢者等で自分で除草ができない場合は、町において、シルバー人材センターや業者等の斡旋を行っている。



排水路の改良が望まれる町道

跡地の価格の倍もするのではなくなぜか。

### 年次的に実施を

**A** 勝瑞城館跡は国及び県の補助を受け、年次的に長尾鉄工

所の用地買収を行うこととなっている。買収単価については、2ヶ所の不動産鑑定士に依頼し、單価決定を行つており、正常な取引価格であり、用地交渉に当たつては、年次的に長尾鉄工

所の用地買収を行うこととなっている。買収単価について、2ヶ所の不動産鑑定士に依頼し、單価決定を行つており、正常な取引価格であり、用地交渉に当たつては、年次的に長尾鉄工

### JRA(ウインズ)について

**Q** 当初、議会への説明では新日鐵が事業主体となつて進めるとのことであったが、我々が知らない内に事業

主体がブルートラックになつてゐる。町長はこの会社と一緒になつて同意をしていない地権者に同意を促しているが、行政の責任者が民間会社の利益のために走り回つてもいいのですか。

**A** ブルートラックの責任者が民間会社の利益のために走り回つてもいいのですか。

**A** ブルートラックについては、この事業についてJRAと地権者とのほとんどがウインズを希望

**A** ブルートラックについて、この事業についてJRAと地

権者に交渉を行つている会社である。また地権者のほとんどがウインズについて希望しており、議会においても推進の議決を図つたということでお手伝いをしていよいよ現状である。

## 中央保育所の改築工事について

**A** 県の補助金があ  
り次第、補正予算  
計上により、全食器を購  
入していく。安全面等を  
考慮して、化学製品の食  
器を検討し採用する。使  
用材料については、安全  
な資材を使用する。

藍の館について

し、安全性が確認できれば、新築保育室での保育を実施していく予定である。

## Q 現在の利用状況、その内訳、今後の方針についてどのようにうか。12年度は大幅に入館者が減少したこと

### 藍の館について

運営委員会から、地元の人にもっと利用してもらつてはどうかとの意見があり、町内の小学5年生の社会科での見学、藍染体験や、初心者の藍染講習会を開催し、大変好評を得た。今後も創意工夫し、専門的な経営安定に向けたアドバイスを受けることとなつている。

## 学校給食食器に

Q 組合食器について、食器検討委員会で最終的に2つの食器が検討され、平成13年度からの導入に向けても検討しているとのことであります。その後の経過についてどのようにか。

**Q**　目に見える安全確認はもとより、目に見えない化学物質（ホルムアルデヒド等）の検査結果も重要視され、さらなる安全確認をし、入所への運びとしていただきた。

だが、藍の館の在り方として望ましい入館者数は何人と考えているのか。今年度実施された住民参加の藍染め講習会、教育の場としての提供などこのような域を広げたらと思う。また、運営委員会の役割についてはどのようか。

西岡 恵子 議員



## 児童虐待について

Q 町内においても児童虐待に関する相談が、毎年5～6件あるとのことだが、児童虐待法が施行され、国及び地方公共団体は児童虐待の早期発見及び虐待を受けた児童の、迅速かつ適切な保護を行うため、関係機関及び民間団体の連携の強化を行うとあるが、町内での連携はどのようにになっているのか。広く周知し、早期発見に努める必要があるのであるのでは。

## 防災対策について

日々、地震発生のニュースが流れているが、職員の緊急集合体制はどのような場面

ネットワークを組み連携を図る

**A** 児童虐待の対策としては、民生厚生委員会とでネットワークを組み、これに児童相談

## 自主防災組織は 現在91ヶ所

## A 職員の緊急集 合体制は、天気予

転入時に配布していた町内防災マップを住民課窓口において配布を再開した。また、町の備蓄状況については、毛布が300枚、飲料用の手持ちボリタンクが110個程度しかないため、各ご家庭において緊急持出用袋をご用意いただき、その中へ備蓄非常食も用意していただければと思う。

を想定されているのか。  
住民への避難場所等の周  
辺、非常時の食糧・飲料水

## IT関連事業について

**Q** 国を挙げてのI  
T戦略、町の講習会受講者の反応、効果、

今後の取り組みについてどうか。町の顔ともなるタイムリーなホームページづくりを心がけていた

だきたい。



西谷 修 議員

## スクールカウンセラーア配置の拡充について

**Q** 深刻化する暴力行為や、いじめ、不登校などに苦しむ生徒や保護者の不安や悩みを解消するため、臨床心理士や精神科医などの専門的な知識と経験を持つプロのカウンセラーによる

スクールカウンセラーの効果が着実に上がっている。暴力は、本当に上がっている。この

**A** 町のIT講習会受講者について

は、今年度240人の幅

カウンセラーの適切な助言が生徒の悩みや不安解消に確実に役立つていることが分かる。

現在、町内小中学校の不登校児童数は何人いるのか。そして、どのような対策、指導をしているのか。また、スクールカウンセラーア配置をどのように考えているのか。

行動や不登校などの問題行動の発生件数を配置前と配置後によく比較した文部科学省の調査によると、配置校では、暴力行為の発生件数が0.7%減少した

減少している。この他にも徳島県が各地域に派遣しているスーパーバイザーも週1回カウンセリンを行い、不登校児童については30日以上の欠席者が全体で6名いたが、現在はほとんどが不登校でなくなっている。中学生生徒についても全体で23名から半数に減っている。現在、県下に配置されている専門の臨床心理士は19名であり2~3の学校を掛け持ちして対応している。今のところ絶対数が足りないのが現状であり、専門のカウンセリングをしていただきたくために関連の窓口へも協力をお願いしている。

**Q** 政府が、循環型社会形成推進法を制定したのははじめ、クリーン購入法、食品リサイクル法、建設リサイクル法が新たに設けられ、改正廃棄物処理法、資源構築していくための法整備が大きく前進した。

4月1日から施行される家電リサイクル法に伴ない、テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機の四品目は、消費者もリサイクルが大きなはずだが、負担額が大きいと、逆に不法投棄が大量に発生するのではないかと懸念するが、町としての考えは。

**A** 家電リサイクル法施行に伴い、消費者の費用負担について新聞折り込み等で周知を図っているところですが、4月1日の法施行以後に4月1日の法施行以後についても引き続き住民への周知を図り、この制度が定着していくよう努力をしていきたい。また、不法投棄の予防についても法投棄を徹底していきたいと考えている。

広い年齢層の方が受講され、好評をいただいている。13年度においても、360人の講習会を引き続き実施していくつもりである。今後も、情報化計画の策定など総合的な

取り組みをさらに進めていきたいと考えている。ホームページについては、昨年4月に開設。内容については、藍住町の紹介や観光ガイド、特産品の紹介、イベント情報

のほか、「広報あいづみ」の記事などを掲載し、内容の更新については現在、職員で対応している状況である。

**A** スクールカウンセラーア配置をお願いしている

中学校では29.2%も増加している。不登校児童の生徒数については、配置校で9.2%の増加が見られたが、全国の公立小中学校の発生状況は22.6%も激増している。こうした比較からもスクール

登校児童生徒数は大幅に減少してきた。大変意味のある存在であり、不登校児童生徒数は大幅に

## ごみ問題について

## 総務常任委員会

本議会において付託された6議案について  
3月22日に審査が行われた。

### 主な質疑

平成12年度藍住町一般  
会計補正予算について

減少をしたものではな  
い。

Q 道路維持費（工事  
請負費）が20万円減額  
されたのは。また車道  
と歩道の間の雑草の処  
理はどうしているのか。

A 補修費の減額は、  
請負差額によるもので  
あり、道路の雑草につ  
いては、主に町の職員  
が行っている。

Q 流域下水道実施設  
計負担金8,512万  
円の内容は

A 県が施行する流域  
下水道幹線管渠設計等  
の本町負担分である。

Q 土地改良費の若宮  
逆藤2号線改良工事費  
が850万円減額され  
たのは。

A 請負差額が生じた  
もので、工事の変更、

平成13年度藍住町一般  
会計予算について

Q 企画費の交流事業  
パネル展50万円、交流  
事業補助金390万円  
の内容は

A 河北町との友好都  
市締結10周年記念事業  
として交流の写真展及  
び、町民号として河北  
町へ訪問するための費  
用である。

Q 今までの12分団詰  
所の立ち退きが予定さ  
れている。早い機会に  
新しい所で建設をして  
欲しい。

A 関係者と協議を  
し、事情が許せば6月  
議会で補正をお願いし  
たい。

# 員会結果

## 建設産業常任委員会

本議会において付託された7議案について  
3月16日に審査が行われた。

### 主な質疑

平成13年度藍住町一般  
会計予算について

町負担分である。

Q 農業振興費補助金  
320万円について、  
洋人参に代わる新しい  
作物の具体的な取り組  
みは

A 農業後継者団体か  
ら要望があり、県・J  
Aの協力を得て、栽培  
・農法・販路を含

め、新作物の研究を行  
う。具体的には、健康  
食品でもあるニガウリ  
等を考えている。

Q 農地防災事業委託  
料2,820万円の内  
容は

A 県営地盤沈下対策  
事業本体工事完了後の  
舗装工事等で、県がま  
とめて工事発注をする

Q 観光物産協会へ補  
助金100万円が計上  
されているが、どのよ  
うな活動、事業をして  
いるのか。

A 特產品の開発・販  
売・展示及びPR、イベ  
ントへの参加を行っ  
ている。

Q 一般町道新設改良  
整備地元負担金1,0  
00万円の内容は  
A 県において工事を  
した箇所の地元負担分  
(20%)で、施工箇所  
は県との協議によつて  
決定される。

# 文教常任委員会

本議会において付託された3議案について  
3月21日に審査を行つた。

## 主な質疑

平成13年度藍住町一般  
会計予算について

Q 教育用コンピューター  
ターコード料、小学校1,  
320万円、中学校1,  
397万円の詳細について

A 各小学校21台、各  
中学校41台のパソコン  
借上料で、1台当たり  
の年間経費は小学校15  
万7,000円、中学  
校16万8,000円で  
ある。

Q 給食食器について、  
プラスチック容器を利  
用するようになつた経  
緯の説明を

A 食器検討委員会で  
新しい食器の導入につ  
いて、全てを含めて検  
討した結果、毎日の給  
食が衛生的で、安全で  
あるというのが一番で  
あるため、プラスチッ

ク製の容器に決定し  
た。

Q 勝瑞城館跡の発掘

調査について、新たな  
目玉は出たのか。また、  
これだけの物を発掘し  
て管理はできるのか。

A 長尾鉄工所正門左  
側を発掘しているが、  
素焼きの土器、瓦、高  
級な陶磁器等が出土し  
ている。内容については  
は13年度明らかにな  
る。これらの物は、文  
化財として貴重な遺跡  
であるのは間違いない  
ので、責任をもつて管  
理をしていきたい。

# 常任委員会

# 審査

## 厚生常任委員会

本議会において付託された12議案について  
3月19日に審査を行つた。

## 主な質疑

平成13年度藍住町特別  
会計（藍寿苑）予算につ  
いて

Q 在宅介護支援セン  
ター事業が減額されて  
いるのは事業量が減つ  
たのか。

A 平成12年度途中よ  
り基幹型支援センター  
を設置する旨の方針に  
伴い、昨年9月に保健  
センター内に基幹型支  
援センターが設置さ  
れ、一般会計で予算組

平成13年度藍住町特別  
会計（介護保険事業）  
予算について

Q 低所得者に対する  
保険料・利用料の減免  
制度の導入はしないの  
か。また、減免を行う  
とすれば町はどれくら  
いの費用が必要か。生  
活保護基準で計算して

平成13年度藍住町一般  
会計予算について

A 町としては、減免  
については行わない。  
減免をする場合、低所  
得者について基準を定  
め、徴収者の中から介  
護サービスを利用した  
方の利用料等を拾い出  
し、算出することは非  
常に難しいので、かな  
りの時間が必要とな  
る。

Q 西クリーンステー  
ションの不燃物等処理  
委託料が平成12年度よ  
り4,200万円増額さ  
れている。委託料が  
高いのではないか。  
A 平成12年度は一般  
財源が不足していたた  
め、当初で約9,00  
0万円を組み、その後  
補正により対応した  
が、13年度については、  
ほぼ見積額を計上した  
ためである。

Q 欲しい。

# 議会くじ引き

6日	議会だより編集委員会	19日	厚生常任委員会
14日	議会だより編集委員会	21日	文教常任委員会
22日	板野郡議長会定例会	22日	総務常任委員会
23日	鳴門市・藍住町環境施設組合議会議員協議会	23日	商工会まちづくり委員会
26日	徳島県議長会定期総会	26日	3月議会閉会
27日	板野農業共済組合議会議員運営委員会	27日	保育所終了式
28日	鳴門市・藍住町環境施設組合議会	28日	シルバー人材センター理事会
29日	3月議会開会	29日	板野東部消防組合議会
30日	議会全員協議会	30日	シルバー人材センター総会
1日	普及協議会委員先進地視察研修	1日	(兵庫県三木町)
9日	中学校卒業式	2日	保育所入所式
13日	3月議会一般質問	10日	小・中学校入学式
14日	幼稚園卒園式	11日	幼稚園入園式
15日	建設産業常任委員会	26日	臨時議会
29日	3月議会一般質問	議会全員協議会	徳島県植樹祭



ふれあい農業体験「洋人参収穫」ツアー

## 本会議を傍聴しませんか

本会議はどなたでも傍聴することができます。傍聴は、本会議当日、先着順に受け付けていますので、議会事務局の受付までお気軽にお越し下さい。

なお、傍聴席の定員には限りがありますのでご了承下さい。

◆◆◆ 定例会案内 ◆◆◆

次の定例会は6月です。  
次号は8月に発行します。

### ● お問い合わせ ●

議會事務局 637-3127

激動の20世紀に幕を閉じ、新しい世紀21世紀がスタートしてから4ヶ月が過ぎようとしていた4月26日、森内閣が総辞職、小泉新内閣が誕生し改革断行を掲げ動き出した。小泉首相には強いリーダーシップで臨み、小泉内閣が政治主導確立に向けて本気で取組み、安心して夢を持つて暮らせる社会を実現できるよう、山積する課題に積極的に取組まれることを期待するものであります。そして編集委員も、心機一転頑張りたいと思います。

## 議会だより 編集委員会

委員長 木内敏文  
副委員長 古川義夫  
委員 喜田敏夫  
委員 森 志郎  
員 須 彪

編  
集  
後  
記